

第 170 号 内容紹介

1, B・ロドリゲス「キューバを生きさせてほしい」

経済封鎖強化のなかでかつてない経済、生活危機にみまわれているキューバ。即時解除をもとめる決議案は国連総会で今年も圧倒的な支持で採択された。封鎖の不当と窮状について人々の肺腑をえぐる外相の演説

2, ラ・ホルナーダ「キューバ: 停電と封鎖」

これまでにないエネルギー危機に見舞われ食料腐敗による飢饉の懸念が広がっているキューバについて、原因となっているアメリカによる経済封鎖を告発するメキシコ有力新聞の社説。

3, 大西広・田中靖宏「キューバ ICAP 総裁の来日を歓迎する」

キューバ諸国民友好協会 (ICAP) のフェルナンド・ゴンサーレス ICAP 総裁を迎えての第 8 回日本キューバ友好連帯の集いで、歓迎あいさつ。8 団体は共同で、アメリカによるキューバ封鎖解除を求める共同声明を発表。

4, BRICS サミットで 13 カ国が新たなパートナーに

10 月下旬にロシアのカザンで開かれた第 16 回 BRICS サミットは新加盟の 4 カ国に加えて 13 カ国をパートナーに迎え、西側「覇権」に対抗して多極世界の展望を示した。G/E による会議のハイライト。

5, L・アルセ「民族と国家の自由を表現する BRICS」

BRICS サミットに招かれてパートナー国となったボリビア大統領の演説。歴史的に従属させられてきた民族や国家が主権を守りながら民族の願望と発展のプロセスを実現するという新たな時を確立するものと強調している。

その他の記事は「AALA ニュース編集日記」で参照できます ([aala_news](http://aala_news.com) の編集日記 (livedoon.com/love/intro/r.jp))